

請求の範囲

[請求項1] 清掃ヘッドと、該清掃ヘッドの一方の面を覆って取り付けられたベース体とを含む清掃具本体と、前記清掃ヘッドの一方の面と反対側の他方の面に取り付けられたハンドル部とを備え、前記ベース体による清掃面を覆って清掃シートが装着されて、該清掃シートにより清掃対象を払拭する清掃具であって、

前記清掃具本体の前記清掃ヘッド及び前記ベース体は、平面視して、一対の短辺部分と、これらの一対の短辺部分の両側の一対の長辺部分とを有する平面形状を備えており、前記ベース体の一方の面による清掃面を覆う前記清掃シートは、前記ベース体の短辺部分で折り返されて、端部が前記清掃ヘッドの長辺方向の両側の端部分に設けられた一対の係着部に各々係着されることで、前記清掃具本体に装着されるようになっており、

前記係着部は、前記清掃ヘッドの他方の面側の部分における長辺方向の端部分に重ね合わせて配置される開放可能な挟み込み蓋片と、前記清掃ヘッドの他方の面側の部分における長辺方向の端部分又は前記挟み込み蓋片のいずれか一方に設けられた磁石と、他方に設けられた、該磁石と磁着可能な磁性体とを含んで構成されており、

前記ベース体の短辺部で折り返された前記清掃シートの端部が、前記磁石と前記磁性体との磁力によって、前記ベース体の長辺方向の端部分と前記挟み込み蓋片との間に挟み込まれて着脱可能に係着される清掃具。

[請求項2] 前記挟み込み蓋片は、前記短辺部と離間して短辺方向に配置された回転軸を中心に回転することで、開放可能に、前記清掃ヘッドの他方の面側の部分における長辺方向の端部分に重ね合わせて配置される請求項1記載の清掃具。

[請求項3] 前記磁石及び前記磁性体は、該清掃ヘッドの他方の面を形成する板材、又は前記挟み込み蓋片の一方の面を形成する板材によって被覆さ

れた状態で、これらの板材の裏面側に取り付けられている請求項 1 又は 2 記載の清掃具。

- [請求項4] 前記清掃ヘッドの他方の面を形成する板材又は前記挟み込み蓋片の一方の面を形成する板材のいずれか一方に挿入凹部が形成されていると共に、他方に挿入凸部が形成されており、前記磁石及び前記磁性体は、前記挿入凹部又は前記挿入凸部に配置されて取り付けられている、請求項 1～3 のいずれか 1 項記載の清掃具。
- [請求項5] 前記清掃シートは、水解性シートである、請求項 1～4 のいずれか 1 項記載の清掃具。
- [請求項6] 前記清掃ヘッドは、短辺方向の最大長さが 50～90 mm、長辺方向の最大長さが 120～160 mm の大きさの略矩形状の平面形状を有している、請求項 1～5 のいずれか 1 項記載の清掃具。
- [請求項7] 前記ベース体は、長手方向に沿った断面が弧状に湾曲する板状に成形されていると共に、清掃ヘッドとの接合は、一对の短辺部分において行われており、前記清掃ヘッドの一方の面から湾曲形状に突出した状態となることで、払拭時における前記ハンドル部を介した前記清掃ヘッドへの押圧力によって、弾性変形可能に取り付けられている、請求項 1～6 のいずれか 1 項記載の清掃具。
- [請求項8] 前記ベース体は、前記清掃ヘッドよりも一回り大きな平面形状を有しており、前記ベース体の周縁部分は、可撓変形可能な環状張出片として、前記清掃ヘッドの周縁の外側に周方向に連続して張り出している、請求項 1～7 のいずれか 1 項記載の請求項 1 又は 2 記載の清掃具。
- [請求項9] 前記清掃ヘッドの一对の長辺部分は、前記ハンドル部が取り付けられた中央側に向けて凹状に湾曲するクビレ部を備えている、請求項 1～8 のいずれか 1 項記載の清掃具。
- [請求項10] 前記清掃ヘッドの周縁から清掃面側に突出して、環状周壁リブが、周方向に連続して形成されており、前記ベース体から立設して、前記環状周壁リブにおける一对の長辺部分の各々の内側面に沿ってスライド

可能な、一对の板状リブが設けられている、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項記載の清掃具。

[請求項11] 前記ベース体の一方の面には、複数の面状凸リブが、全体に分散配置されて 0.5 ～ 5 mm の高さで突出した状態で設けられている、請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項記載の清掃具。

[請求項12] 前記面状凸リブは、平面視して、三角形状の平面形状を備えている請求項 11 記載の清掃具。

[請求項13] 前記清掃ヘッドと前記ハンドル部とは、ジョイント部を介して連結しており、該ジョイント部は、前記清掃ヘッドの他方の面から突出して設けられたヘッド側ヨーク部と、前記ハンドル部の先端部に設けられた柄側ヨーク部とを、中心軸が直交する、短辺方向に中心軸が配置された第 1 回動軸心部と長辺方向に中心軸が配置された第 2 回動軸心部とを備える連結部材を介して接続することで、前記ハンドル部を前記清掃ヘッドに対して前後方向及び左右方向に回転可能に連結するようになっている、請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項記載の清掃具。

[請求項14] 前記ジョイント部は、前記第 1 回動軸心部を中心として回転する際の摺動抵抗よりも、前記第 2 回動軸心部を中心として回転する際の摺動抵抗の方が大きくなっている請求項 1 ～ 13 のいずれか 1 項記載の清掃具。

[請求項15] 前記清掃ヘッドの下面から当該下面と近い側の前記第 1 回動軸心部の中心軸までの高さが、10 ～ 20 mm となっている請求項 13 又は 14 記載の清掃具。

[請求項16] 前記ヘッド側ヨーク部が、二股状のヨーク部となっており、前記柄側ヨーク部が、二股状のヨーク部となっている請求項 13 ～ 15 のいずれか 1 項記載の清掃具。